

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第17号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行 東北風景写真家協会
〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-8-1
勾当台ビル1階 エーゼット・フォト内
Tel 022-722-3755, Fax 022-722-3766
編集 秋葉・進藤

秋の協会企画のご案内

東日本大震災は余りにも衝撃的な出来事だったので、被災者の方を思いやり、引き続き余震の恐怖や気持ちの面でも撮影に出掛ける気にならなかつた会員の方が多かつたのではと推察いたします。しかし、5月に実施いたしました「十和田・八甲田撮影会」の折に竹内会長がご挨拶の中でお話ししましたように「動けるものから動かないと活性化しないから」は撮影のやる気を起こす上で大事なことだと思います。当協会の撮影会担当幹事が別欄の通り、紅葉の撮影会と撮影実習セミナーを企画致しましたので、参加を希望の会員は人数枠に限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

平成二十三年度第二回協会企画撮影ツアー 紅葉の立山室堂撮影会

撮影会担当幹事が美しい紅葉の立山連邦を望む室堂周辺の撮影会を10月5日〜7日で企画しました。往きは落差が350mと日本一の称名の滝に立ち寄り撮れ、噴出孔をまじかに見影。運が良いと落差500mのハンノキ滝が右側に現れ、美しいV字型をした滝の絶景を撮影できます。室堂ではお天気が良ければ綺麗な雲海に沈む美しい夕日も期待でき、夜には澄んだ夜空に無数の星々を撮影することもできます。翌朝はみどりや池やみくりが池に映り込む日の出の立山連邦も絶好の撮影ポイントになっています。朝食後は室堂周辺やオプションでの大観峰撮影も用意されています。みくりが池周遊コースは歩いて約1時間半で回ることが出来ます。午後には地獄谷周回コースも組まれおり、この程度で、鍛冶屋地獄・紺屋地獄など136もの地獄があるといわれることが出来ます。夜は再び星空の撮影。翌早朝は室堂周辺の日の出を再度撮影するチャンスがあります。周辺には雷鳥も住んでおり、出逢えば撮影も可能です。帰り道の途中では富山県の名産品「鱒の押しずし」をお土産にすることも可能と思います。募集人員の残りも少しです。お申し込み下さい。旅行代金49,800円 オプシヨンの大観峰往復も同乗します。

平成二十三年度第二回撮影実習セミナー開催



今年度第2回目の撮影実習セミナー開催が決定いたしました。撮影場所は昨年の秋に開催した場所と同じ仙台市博物館周辺と広瀬川河畔及び仙台国際センター周辺で行います。市内でも紅葉の大変美しいところで、お天気は晴れていても、雨が降っていても綺麗な風景を捉えることが可能な場所です。写したフィルムの現像及び竹内会長の作品講評人数に限りがありますので、募集人員も限られ、先着順となります。お早めにお申し込み下さい。

実施期日：平成23年11月7日(月)
集合時間：9時40分
撮影開始：10時〜12時
研修場所：仙台国際センター1階小会議室 12時10分〜17時
参加費：2,000円
(会場費、現像代、PC機材等に充当)
昼食：1,050円
(幕の内弁当、お茶付)
仙台国際センターに用意募集人員：20名
募集締切：平成23年10月24日(月)

サルフィルムで撮影、現像処理後作品セレクトして5コマ提出(フィルムは各自ご持参願います)
デジタルカメラ：撮影後PCに画像を取り込み、簡単なレタッチをした上5コマをセレクトし保存。デジタルプロジェクターにて映写、講評致します。
申し込み先：上覧記事と同じ時間・場所で撮影しても絞りや切り取り方、露出等でそれぞれ違いが出ます。新鮮な印象がある内容で大変勉強になります。



協会協賛撮影会
紅葉の十和田・八甲田撮影会
10月11日(火)申し込み先：立山・室堂撮影会同様エーゼット・フォト又はさくら観光(株)まで

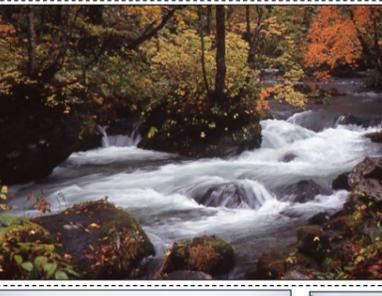
エーゼット・フォトと影でできるチャンスが多いさくら観光(株)とが企画しました。魅力あふれる紅葉作品創りが期待できる十和田・八甲田撮影会是非チャレンジしてみませんか。
実施日：平成23年10月26日(水)〜28日(金)
撮影予定地：宝仙湖、十和田湖、城ヶ倉大橋、蕨沼、地獄沼、睡蓮沼、奥入瀬渓流等
今回は2泊3日の撮影参加費：45,000円
募集人員：20名
募集締切：10月11日(火)

申し込み先：立山・室堂撮影会同様エーゼット・フォト又はさくら観光(株)まで



協賛撮影会
紅葉の奥入瀬渓流

申し込み先：立山・室堂撮影会同様エーゼット・フォト又はさくら観光(株)まで



新北上大橋下流側



上流側6km地点付近



ヨシ刈り風景撮影場所付近

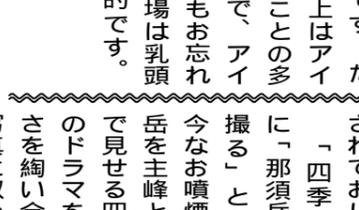
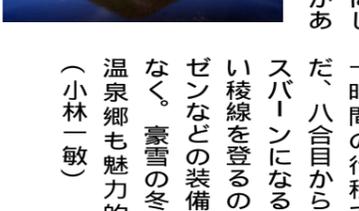
石巻市新北上川の状況について
3月11日の東日本大震災では太平洋側の東北各地が被災し、石巻市新北上川河口及び新北上大橋周辺域も非常に大きな被害が出ました。当協会も石巻市・二ツこり写真セミナー実行委員会主催の太平洋写真学校・北上教室開催案内パンフレットに協賛しております。会員の方で参加されている方も多くおり、ご心配されていると思われまので、最近撮影したヨシ原の画像を掲載しました。ご参考までにご覧下さい。

お知らせ
新規入会会員紹介
宮城県仙台市
丹野 恵一
全国紙に当協会会員の作品が掲載されましたのでご紹介いたします。
(株)徳間書店発行の臨時増刊「食楽」・「うまい東北」応援団誌に松本隆会員の東北の風景と祭りを撮った作品が掲載されました。
マガジンハウス社発行の「東日本大震災チャリティ写真集」(復活への記憶東北ふるさとのアルバム)誌に進藤弘融会員の北上川での作品が掲載され、9月15日に発売されます。
いずれも震災からの復興を願った出版物です。被災地を含め東北全体の支援も謳っておりますので会員皆様のご協力を頂戴できれば幸いです。
第3回東北風景写真家協会作品展について：1年おきに開催しております作品展ですが、会場を役員会にて検討した結果、前回同様せんだいメディアテークで開催することになりました。来上期(3月29日〜10月3日迄)の使用申込み期限が6月末までとなっておりますので空き状態を確認し第1希望・5月31日、第2希望・6月14日、第3希望・6月14日、20日で申込みました。結果は第1希望が内定しました。お楽しみが作品創り願います。

花の百名山 秋田駒ヶ岳の魅力

秋田駒ヶ岳は、高山植物が咲き乱れる花の山です。八合目で自家用車や定期バスを利用できる利便性と、周辺にたくさ

春 残雪の豊富な秋田駒ヶ岳を、麓から仰いではいかがでしょうか。真っ先にお勧めは、田沢湖から望む秋田駒ヶ岳の黎明です。



夏 秋田駒ヶ岳が最も賑わう季節です。八合目までバスが運行するようになると、全国各地から多くの登山者やカメラマンがこの花の百名山への群

秋 秋田駒ヶ岳の紅葉も捨てがたいものがあります。私のお勧めは、中

冬 変化に富んだ山体は、一度訪れたら虜に仕上がってしまうほどの魅力があ

紅葉越しに見る男女岳も、一幅の絵を彷彿とさせます。運が良ければ、初雪の岩手山をバック

秋田駒ヶ岳の紅葉も捨てがたいものがあります。私のお勧めは、中

変化に富んだ山体は、一度訪れたら虜に仕上がってしまうほどの魅力があ

紅葉越しに見る男女岳も、一幅の絵を彷彿とさせます。運が良ければ、初雪の岩手山をバック

秋田駒ヶ岳の紅葉も捨てがたいものがあります。私のお勧めは、中

変化に富んだ山体は、一度訪れたら虜に仕上がってしまうほどの魅力があ

Photo Books 四季眺望 椎名亮介写真集

私にとっての大判カメラとは

鈴木登



昔写真といえばフィルムしか無かったが現在では幸か不幸か一般的なデジタルが主流。フィルムカメラに比べて簡単にこの上無しです。

今回、フィルム写真に絞ります。通常大判カメラ

大判カメラに惹かれるのか？理由は簡単、マニュアルで不便な機械操作を

逆にとり、撮影テクニックが楽しめて現像後の大きなボジを見る。これがまた楽しい。

ここで、カメラ、レンズ、ソフトフォーカスに至るまで、国内外で合計驚く

ためヒント、色再現能力が

50枚入りで売られてい

マニユアルなので一箇

影場所に向かいます。

この写真集は一般の書店の店頭にはありませんが、注文がインターネ

話します。カメラはボデ

これは大きな魅力の一つ

一枚ずつ処理します。

さらにアクセサリに

カメラ操作をこく大雑把

一枚をノーマル現像し、

それを見た上で2枚目の

現像をプラス、マイナス



秋田の小林さんより、秋田駒の四季の移

秋田駒に登り、コマク

編集後記

秋田の小林さんより、秋田駒の四季の移

ツトで購入可能です。(発行 下野新聞社 税込 二七三〇円) 問合せ スタジオRYO 〒961-0836 白河市みさか1-17-8 Tel/Fax 0248-28-3453 ps.offic@snail.ne.jp Data.or.jp